

未来社会創造事業 探索加速型探索研究
事後評価結果

1. 領域

「世界一の安全・安心社会の実現」領域

2. 重点公募テーマ

食・運動・睡眠等日常行動の作用機序解明に基づくセルフマネジメント

3. 研究開発課題名

時間栄養学視点による個人健康管理システムの創出

4. 研究開発代表者名(機関名・役職は評価時点)

柴田 重信(早稲田大学理工学術院 教授)

5. 評価結果

評点: A (優れている)

総評:

本研究開発課題は、時間栄養学の視点をメインに、時間軸と個々人の特性(遺伝的背景)を考慮したテーラーメイドな時間軸健康管理システムの開発を目指すものである。

探索研究期間では、食事のタイミングと食事内容の生体への影響を検討し、個体の遺伝的特性を考慮した健康管理システムを構築したことを評価する。

また、研究成果の社会実装については、企業と連携した調査研究も着実に行われ、優れた成果が認められた。

今後は、幅広い研究成果を集約し、ヒトに対してより効果的にフィードバックが可能なシステムの開発に向けて研究開発が発展することを期待する。

以上